



成長を実感する二学期に

校長 大西 展 史

8月は、弟子屈の空にも岩の如き雲が広がり、学校の周りの木々からは、これでもかと思える虫の音が響き渡り、夏を実感する日が多かったように思います。一方で、連日の猛暑の報に接しながら、夕刻の涼風に一息つける北国に住んでいることに喜びも感じていました。厳しい冬に耐えたご褒美なのかもしれません。

2学期が始まりました。始業式では、「夢や目標に向かって頑張り続けられる人」になってほしいと子どもたちに話しました。将来大きくなったら・・・という「大きな夢」でも、何日もかかるような「中くらいの目標」でも構わない。あるいは、一日一日、毎時間毎時間の「小さな目標」でもよし。自分には目標がある、その目標に向かって、「今日は頑張れた！」だとか、「今度こそはこんなふうに頑張ってみよう！」だとか・・・

勉強でも、運動でも、何か任せられた仕事でも・・・上手くいくこともあれば、失敗することもある毎日の中で、「頑張っている自分に気付くことができる」、「頑張っている自分が好きになれる」。子どもたちにはそんな二学期にしてほしいなと思っています。

そして、今日から9月。道東のこの地では、外で活動するにあたり最高の季節が訪れます。各学年では、6年生の修学旅行、5年生の宿泊学習を筆頭に、行事や生活科、社会科、理科、総合的な学習の時間など校外での学習が計画されています。地域の施設
(右上に続く)

や事業所等の皆様には、コロナ対応で特段のご配慮をいただくなど、大変お世話になります。

社会の「ひと・もの・こと」に実際に触れた子どもは、大いに学ぶ意欲をかきたてられ、実感を伴う理解を得ることができます。「本物の学びを体験することができる」のが校外学習の価値です。子どもの成長過程においては、多くの人や社会の営みと出会う機会を持つことによって、社会人としての基本的マナーや言葉遣いなどが身に付くとともに、健全な職業観や勤労観、異世代とのコミュニケーション能力が養われていきます。また、様々な体験を通して、学校での学習が社会でなぜ大切なのか、どのように役立つのか、実際に仕事をしていく上でどのように用いられるのかを知ることができます。校外での学習は学校と社会をつなぐ大変貴重な場と言えます。

「百聞は一見に如かず」。この秋、たくさんの“本物”に触れる体験を通して、子どもたちの自立と共生の芽がまた一つ開くことを期待しているところです

今年度の文化祭は「学習発表会WEEK」として実施します

今年度は新型コロナウイルス感染症への対応に伴い、思うように活動が出来ていません。文化祭については、「時数の確保」「3密回避」「十分な換気」等を踏まえた上で、どうにか実施できないか、職員間で協議を重ねて参りました。その結果、今年度の文化祭は形を変えて、「学習発表会WEEK」として実施することとなりました。

- ①開催日 1年 11月26日(木) 2年 11月27日(金)
3年 11月30日(月) 4年 12月 1日(火)
5年 12月 3日(木) 6年 12月 4日(金)
- ②開始時刻 13:00 (準備等も含め40分間程度)
- ③実施会場 弟子屈小学校体育館
- ④実施内容 日常の学習成果の発表の場とする
- ⑤その他

- ・学習発表会の保護者席は全席パイプ椅子とする
- ・学習発表会終了後に各教室にて学級懇談会を実施
- ・実施時期が近くなりましたら、改めてご案内申し上げます

9月の行事予定

日	曜	行事予定
1	火	放課後学習
2	水	4年校外学習(総合:弟子屈町内)
3	木	図書館バス 1年校外学習(生活:釧路市) 放課後学習
4	金	クラブ活動② 4年校外学習予備日
7	月	弟小・奥小交流学習会①
8	火	6年修学旅行①
9	水	6年修学旅行② 1年校外学習予備日
10	木	6年回復休業日 5年校外学習(社会:釧路町)
11	金	耳鼻科検診 クラブ活動③
12	土	町いじめ撲滅サミット
15	火	児童委員会⑦
16	水	5年宿泊学習①
17	木	5年宿泊学習② 図書館バス 放課後学習
18	金	5年回復休業日
21	祝月	敬老の日
22	祝火	秋分の日
23	水	4年校外学習(社会:消防署) 3年校外学習(畑作見学) 視力再検査～10月6日
25	金	尿検査① クラブ活動④ 教育実習終了
28	月	4年校外学習予備日
29	火	3年校外学習予備日 児童委員会⑧
30	水	二計測(4～6年)

9月の帰宅時刻は、午後6時です

今後の新型コロナウイルス感染症の対応について

例年より短かった夏休みも終わり、2学期が始まって10日間ほどが経ちました。この間、文科省から町教委を通じて新たなマニュアルが通知されました。この通知を受け、本校でも今後の対応について検討・確認をいたしましたのでお知らせします。

①マスクの着用について

- ・登下校時、気温が高くなり熱中症の恐れがある場合はマスクを外す。その場合、友達との身体的距離をあけ、会話は極力交わさないようにする。
- ・校内であっても室温が高くなり、熱中症等の恐れがある場合はマスクを外す。

②消毒・トイレ掃除について

- ・引き続き、放課後の消毒作業とトイレ掃除については教職員が行う。
- ・2学期より週1回、業者による消毒作業とトイレ掃除が行われることとなった。

③5年「宿泊学習」、6年「修学旅行」について

- ・5年生の宿泊学習については今月16・17日、6年生の修学旅行については今月8・9日に実施予定
- ・いずれの行事についても、関係機関から示されたガイドラインに基づき、実施される。

④文化祭について

- ・文化祭については、「学習発表会WEEK」と名称を改めて実施する。詳細については、本号表面の記事をご参照願います。

上記以外にも、毎日の健康観察シートの提出や手洗いの徹底などは今後も継続されます。今後、取組等に変更がある場合、改めてお知らせします。

新しい養護教諭が着任されました

本校養護教諭の更科育先生ですが、第2子の出産に伴い、産休に入ります。後任には、菅原知美養護教諭が着任されましたのでお知らせします。

【更科 育養護教諭】

8月をもって、産前休暇に入ることになりました。弟子屈小学校では、子どもたちの元気な声や笑顔に包まれ、たくさんのパワーをもらう毎日でした。また、保護者の皆様には温かく支えていただき感謝しております。コロナ禍でいつもとは違う大変な状況ですが、弟小の子どもたちが体も心も健康に成長していくことを願っています。今までありがとうございました。

【菅原知美養護教諭】

これから弟子屈小の子どもたちと過ごす日々を思いワクワクしています。今年度はコロナの影響で例年とは違う学校生活を送らねばならず、不自由を感じていることと思います。その中でも子どもたちが心も体も健康で、充実した学校生活を送ることができるよう少しでも力になりたいと考えています。どうぞよろしくお願いいたします。

温暖化が進んでいることを実感

～原田先生による凍土調査報告～

2年前より本校では、原田先生からの依頼を受け、凍土調査を行っています。昨年調査を手伝ってくれた5年生に、宮城大学の原田先生が凍土調査の結果をお話ししてくれました。調査の結果から、弟子屈町でも温暖化が進んでいることを知る貴重な機会となりました。

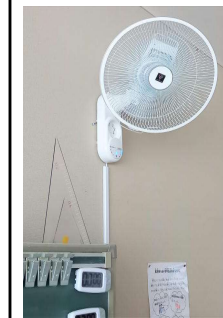


弟子屈防犯協会様より頂戴した「LEDライト」を本日、児童数分配付しましたのでお知らせします。

チャレンジランが始まります

- ・実施期間は9月いっぱいを予定しております。
- ・計測日は保護者による参観は自由です。実施時間等は時間割でご確認ください。また、お越しの際は修武館またはコーレに駐車いただき、グラウンド上の歩道(神社側)から応援をお願いします。
- ・雨天時あるいは気温が28℃以上の場合は計測を延期または中止します。その場合、メールによる周知は行いません。

各教室に扇風機が設置されました



今年は夏休みが短くなり、酷暑下における教育活動が大きな話題となっております。そこで、本町では児童の学習環境の改善を図るため、各教室に扇風機の設置や換気のための大型扇風機やサーキュレーターなどが用意されました。これらの扇風機などを上手に活用することで、快適

に過ごすことができます。このほか、業者による週1回の消毒作業・トイレ掃除が入るなど、新型コロナウイルス感染症に関わって、町により多くの支援が行われています。



教育実習が始まりました

本校を卒業した、北海道教育大学釧路校3年生の高橋一哲先生と土屋 柁先生が4週間、本校で教育実習を行います。高橋先生は3年生で、土屋先生は5年生でお世話になります。保護者の皆様におかれましても、様々な場面においてお子さまを通してお世話になりますが、ご理解とご協力のほどをよろしくお願い致します。